

徹底解説

南宮神社の誇れる文化財

本殿、ご神像、鐘撞堂

第24回
ふちゅう史
歴史
フォーラム



大同2年(807)創建とされる南宮神社の境内には17世紀中頃に再建された社殿が並び、当時の姿を今に伝えています。神社には、平安時代～鎌倉時代の神像群が伝わり、国の重要文化財に指定されています。また鐘撞堂は、明治の神仏分離令による破却を免れた全国的にも極めて貴重なものです。

今回は、日本建築史の第一人者である三浦正幸先生に、南宮神社の誇るべき文化財について解説していただき、あらためてその魅力や歴史的価値を感じていただければと思います。



ご神像

2024年3月24日(日) 13:00~16:30

第1部 見学会 13:00~14:00 [雨天中止]

「ここがすごいぞ!南宮神社」

大河ドラマで建築考証を担当する三浦正幸先生が解説します!

会場: 南宮神社 〒726-0023府中市栗柄町2980

集合: クルトピア栗生 12:30 (現地集合 / 南宮神社本殿前12:55)
※南宮神社まで歩きます。

第2部 フォーラム 14:30~16:30 [開場14:00]

これを聞けば南宮神社が分かる!

「南宮神社の誇れる文化財」

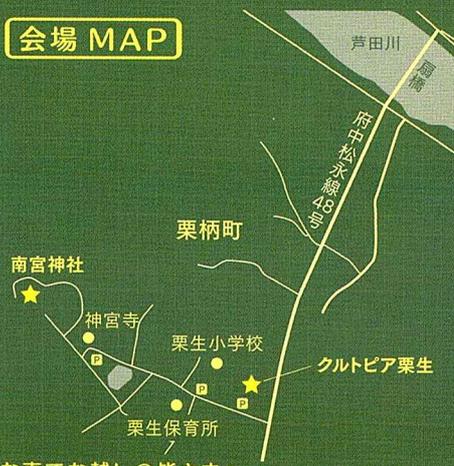
会場: クルトピア栗生 多目的ホール
〒726-0023府中市栗柄町3096番地の1



視聴用
2次元コード

[入場無料・事前申込み不要 定員: 100名] [YouTube ライブ配信あり ※講演会のみ]

会場 MAP



お車で越しの皆さまへ
駐車場は台数に限りがございますので、なるべく乗り合わせてご来場ください。

地域の誇りとなる南宮神社について、建築と彫刻の総合的なお話をします。



広島大学名誉教授
三浦正幸氏

日本建築史、文化財建造物の保存に関する研究を推進。NHK大河ドラマ「光る君へ」建築考証。